

地域への活動風景

新年のご挨拶

山田池東町いきいきサロン、田口山校区新年会、

菅原東校区内サービス付き高齢者住宅フルール長尾の食堂で開催されている、うた声喫茶、藤阪校区一人暮らし老人会の新春の集いに、職員が獅子舞とともに参加させていただきました。

年男や年女の方はもちろん、「こっちもお願い」とお声をかけていただき、たくさんの方の頭を噛ませていただきました。獅子に頭を噛まれると、その年は無病息災で元気に過ごせるという言い伝えがあります。

皆さんに幸多い一年でありますように、職員一同願っております☆☆



健康講座 2月20日藤友会 友愛のつどいにて

「ここが大切介護予防 ～食は元気な体の基本～

カロリーは足りているけれど、たんぱく質やミネラルが不足している「新型栄養失調」の方が増えてきているそうです。

体のもとになる「たんぱく質」をしっかり摂り、いろんな食材をバランスよく食べることを心がけ、健康寿命をのばしていきましょう♪



「気を付けて！混乱や弱みに乗じた特殊詐欺や悪徳商法に！」

新型コロナウイルスが国内でも感染者増加やマスクなどの品不足で情報が錯綜していますが、このようなときに不安に付け込んだ悪質な詐欺が横行していますので注意しましょう！

SMSやメールに「新型コロナウイルスによるマスク無料送付の確認」など関係機関を装って無作為に送信し、メール内のURL（インターネットアドレス）をクリックさせ、マスクの無料送付を餌にID、パスワードの登録や、送付名目で氏名、住所、電話番号などの個人情報搾取するものです。不用意に他のサイトでも使用しているID、パスワードを登録してしまうと、他のサイトで買い物や不正送金などに悪用される被害が懸念されており、被害を防ぐにはこのような怪しいメールは届いても開かず、すぐに消去してください。

また他にも公的機関を名乗って義援金などの寄付を求めたり、販売店等を装って不当に高い値段でマスクや消毒液を販売したり、また「オレオレ詐欺」の変化版で新型コロナウイルスに感染した身内を装って高額な検査や治療代をだまし取ろうとする特殊詐欺の発生も懸念されています。

何か気になることは周りに相談をし、人の弱みに付け込んだ詐欺や商法に騙されないように注意しましょう。また枚方市では専用の相談窓口（枚方市新型コロナウイルス相談窓口：072-841-1253）を開設していますので、ご相談や正しい情報収集にご活用ください。



包括大潤会だより

VOL.64



令和2年春
医療法人 大潤会
枚方市地域包括支援センター大潤会
枚方市長尾谷町3-6-20
072-857-0330
発行日：令和2年4月1日
発行責任者 管理者



今年の冬は暖冬だったとはいえ、やはり春の暖かさは寒がりの身にはありがたいです。新しい年度を迎えましたが、新型コロナウイルスの影響で、様々な行事などが自粛されているため、元の生活に戻っても、しばらくは混乱が予測されます。

常に新しい情報をキャッチし、行政や医療機関、事業所と連携を取りながら、地域の方に健康で安全な生活をお過ごし頂けるよう努めていきますので、宜しくお願いいたします。



保健師等

2月に前年度最終の予防プラン研修を行いました。今後どのような研修を受けてみたい？の質問に「ご本人へのアプローチ方法」項目に多数の✓が入りました。医療の視点、生活環境、総合事業、長期プランへの考え方等を踏まえながら、今年度も自立支援に基づくケアマネジメント研修の企画と実施を予定しています。

主任ケアマネ

令和2年3月に企画していた多職種連携研究会は新型コロナウイルスの影響で残念ながら開催することができませんでした。今年度の状況を見ながら再度日程調整をし開催したいと考えています。

今年度は上田外科の上田さつき先生のご協力をいただき、待合室懇談会を開催します。日程が決まりましたらFAXにてご案内させていただきます。

各担当からの報告 社会福祉士

社会福祉士部会では様々なテーマをチーム分けをして、支援体制づくりを検討しています。その中の認知症検討チームでは「認知症になっても安心して暮らせるまちづくり」をテーマに、今年度は「認知症の早期発見と支援」の取り組みを進めていきます。

認知症の当事者、介護家族が住み慣れた地域で生活を継続するには地域の住民や企業体のご理解とご支援、また医療や介護、行政等の関係機関の連携が必要不可欠です。

要である「早期発見と支援」には「認知症を正しく知る」ことが大切であり、包括では出前講座で認知症サポーター養成講座も実施しております。お気軽に講座開催のご相談をください。

今後の予定

- 【4月】24日 SOSキーホルダー配布 いきいきサロン（日生長尾台住宅集会所）
28日 元気かい！藤阪
- 【5月】20日 長尾谷町いきいきサロン出前講座
22日 SOSキーホルダー配布 いきいきサロン（日生長尾台住宅集会所）
- 【6月】18日 「リズムに合わせて楽しく認知症予防」 円通寺
26日 SOSキーホルダー配布 藤阪ハイツ管理センター
いきいきサロン（日生長尾台住宅集会所）
27日 田口山校区 シニア体力測定会 田口山小学校体育館
30日 「リズムに合わせて楽しく認知症予防」 希望ヶ丘自治会集会所



※ 新型コロナウイルスの影響で開催順延の可能性がります。

地域包括ケアに向けた取り組み

『元気かい！藤阪』

1月28日の会議では、継続案件である十和音ケアプランセンター藤阪さんの空きスペース活用について話し合いました。4月2日から毎月第1、第3木曜日9時30分に十和音さんの店舗前の藤阪ハイツバス停広場で、枚方元気くらわんか体操をした後、介護相談会を開くという方針に決まり、開催予定に向けて、周知活動の支援をしていく事になりました。



「地域元気づくり教室」においては、校区内で活発に開催されており、サロンや老人会への新規の参加者も増えているそうです。

※新型コロナウイルスの感染拡大防止の影響等もあり、十和音さんの「枚方元気くらわんか体操」は一時見合わせになっています。

元気づくり・地域づくり会議

ケアマネ・サービス事業者からの構成メンバー選出について

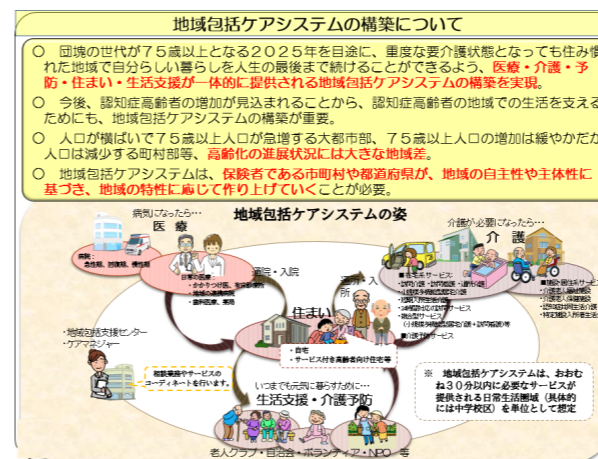
令和2年度、各校区で元気づくり・地域づくり会議が開催された際に、会議に出席し、包括との窓口になって頂く構成メンバーを選出させて頂きました。よろしくお願ひ致します。



【藤阪校区】	松徳会 居宅介護支援事業所	山近 由美子さん
	小規模多機能ホームふじ	岡崎 基さん
【菅原東校区】	ケアプラン長尾谷町	中川 恵美子さん
	ニチイケアセンター藤阪 グループホーム	中島 雄矢さん
【田口山校区】	ぐっどケア	澤 一喜さん
	里仁館居宅サービス事業所	海野 成秀さん

☆ 前年度に構成メンバーとして参加頂きました皆さん、ご協力ありがとうございました。

12圏域 介護保険事業所連絡会



令和2年2月17日に菅原生涯学習市民センターで開催し13名の方にご参加いただきました。

内容は「地域における包括支援センターの活動について」「小さな声を大きな力に～個別課題から地域課題へ～」についてお話ししました。

内容抜粋

R2年1月現在の高齢化率は 田口山校区が20.1% 藤阪校区28.5% 菅原東校区29.1%

一人暮らし高齢者や高齢世帯の増加にて医療・介護・福祉などの関係機関や住民相互のネットワークの連携強化や個別支援への取り組みが求められています。あと5年で団塊の世代の方が75歳を迎え高齢者人口が増加します。住み慣れた地域で自分らしい暮らしができる仕組み作りが必要です。小さな声がたくさん集まる事がより良い地域づくりの一助となります。

自立支援型地域ケア会議 (2月27日：包括 大潤会にて)



今回も2事例について「より良い自立支援とは？」を観点に意見交換を行いました。

1事例目は、初回面談時の状況からは、このように成功事例となるとは思っていなかった方。バス乗降で転倒している人を見たことでバス乗降への不安があったが、リハ職行為評価事業とリハ職訪問通所指導事業を利用され、徐々に自信を持ち、バスにも乗れ、外出も出来た。あとは栄養面からのアプローチが望ましいのでは…、というアドバイスの事例でした。

2事例目は、孫の結婚式へ出席するため、リハビリに励んでられる方。ガタガタ道への遠出は困難であり、義足に対する複雑な思いもある。時期をみながら、自主トレ評価をしてもらえるリハ職行為評価事業の活用や、参加意欲へのアプローチとして通所型利用も1案ではないでしょうか…、というアドバイスの事例でした。



地域課題として、道路事情やバス運行乗降についての課題が多く挙がります。今回、セラピスト（作業療法士）地域包括ケア推進課 稲葉氏から、リハ職視点からの説明もあり、さらに地域課題に理解を深め、情報共有しました。



ガタガタ道だから怖くて通れない…、バスがバス停にきっちり止まってほしい…など、この会議での具体的な意見の一つ一つが、後に行政(土木課)や京阪バスさんへも提言するきっかけに繋がる事も。

今後も参加される色々な方々からのご意見を通じて自立支援型ケア会議が充実すればと思います。

本年度は偶数月に開催しておりますので、見学希望は包括大潤会までご連絡下さい。